



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月31日

上場会社名 株式会社テクノスジャパン 上場取引所 東
 コード番号 3666 URL http://www.tecnos.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 吉岡 隆
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 希与志 (TEL) 03-3374-1212
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,011	6.7	260	54.2	277	55.0	198	74.9
2020年3月期第1四半期	1,885	23.3	169	10.1	178	10.5	113	9.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 598百万円(264.9%) 2020年3月期第1四半期 △363百万円(△385.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	10.05	10.05
2020年3月期第1四半期	5.75	5.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,360	4,731	74.0
2020年3月期	5,990	4,369	72.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 4,709百万円 2020年3月期 4,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,035	11.4	441	—	447	—	304	—	15.42
通期	7,900	2.9	800	183.2	820	166.4	554	324.9	28.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	20,400,000株	2020年3月期	20,400,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	680,200株	2020年3月期	680,200株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	19,719,800株	2020年3月期1Q	19,719,800株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、米中貿易摩擦の長期化、欧州の政治情勢混乱などに加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況において、当社グループが属する情報サービス産業においては、「DX(デジタルトランスフォーメーション)推進に向けたデジタル需要」と「新型コロナウイルス対策としてのデジタル需要」への対応が求められる一方で、「景気悪化による企業のIT投資抑制」の懸念が交錯する市場環境となっております。

このような中で、当社グループは、ERP、CRM、CBP(弊社独自のプラットフォーム)による企業の経営・業務システムにおけるデジタルトランスフォーメーション(DX)推進ビジネスを展開しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高2,011,731千円(前年同期比6.7%増)、営業利益260,695千円(同54.2%増)、経常利益277,247千円(同55.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益198,218千円(同74.9%増)となりました。

業務区分別の業績については次のとおりであります。

a 基幹システム及び周辺ソリューション

製造業、商社・小売業向けのERPシステム導入支援業務を中心に、売上高は1,960,489千円(前年同期比5.3%増)となりました。

b その他

ツール・ライセンスの販売等により、売上高は51,241千円(前年同期比120.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ370,412千円増加し6,360,803千円となりました。

(流動資産)

流動資産の残高は、前連結会計年度末と比べ180,316千円減少し3,625,794千円となりました。これは主に現金及び預金が173,170千円、売掛金が22,469千円減少し、仕掛金が19,721千円増加したこと等によるものであります。

(固定資産)

固定資産の残高は、前連結会計年度末と比べ550,729千円増加し2,735,009千円となりました。これは主に顧客関連資産が11,339千円、のれんが12,398千円減少し、投資有価証券が583,400千円増加したこと等によるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ8,159千円増加し1,629,440千円となりました。

(流動負債)

流動負債の残高は、前連結会計年度末と比べ152,072千円減少し1,091,312千円となりました。これは主にその他に含まれる前受金が36,851千円増加し、買掛金が40,088千円、未払消費税等が145,693千円減少したこと等によるものであります。

(固定負債)

固定負債の残高は、前連結会計年度末と比べ160,231千円増加し538,127千円となりました。これは主に繰延税金負債が165,599千円増加したこと等によるものであります。

③純資産

当第1四半期連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ362,253千円増加し4,731,363

千円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が404,879千円増加し、利益剰余金が38,419千円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては2020年5月15日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、今後の受注プロジェクト遂行状況、お客様のIT投資戦略、経済情勢の変化、新型コロナウイルスの感染拡大、収束の状況や時期等の内的、外的様々な要因により、実際の業績と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,136,901	1,963,730
売掛金	1,391,196	1,368,727
有価証券	100,698	100,433
仕掛品	26,420	46,141
前払費用	73,958	69,684
その他	77,061	79,488
貸倒引当金	△126	△2,412
流動資産合計	3,806,111	3,625,794
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	209,825	211,942
減価償却累計額	△69,557	△73,266
建物附属設備(純額)	140,267	138,676
工具、器具及び備品	85,346	87,204
減価償却累計額	△61,796	△63,722
工具、器具及び備品(純額)	23,550	23,481
建設仮勘定	2,431	—
有形固定資産合計	166,250	162,158
無形固定資産		
ソフトウェア	12,040	10,767
顧客関連資産	245,424	234,085
のれん	262,176	249,778
その他	36	36
無形固定資産合計	519,677	494,667
投資その他の資産		
投資有価証券	1,123,069	1,706,469
長期前払費用	40,492	45,052
繰延税金資産	15,165	5,595
敷金及び保証金	218,471	218,010
保険積立金	82,979	84,739
その他	18,173	18,317
投資その他の資産合計	1,498,352	2,078,184
固定資産合計	2,184,280	2,735,009
資産合計	5,990,391	6,360,803

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	416,302	376,214
1年内返済予定の長期借入金	27,396	24,897
未払金	86,967	93,153
未払費用	95,568	94,882
未払法人税等	89,048	85,952
未払消費税等	230,177	84,483
品質保証引当金	21,009	19,157
受注損失引当金	5,636	5,636
賞与引当金	125,515	119,356
役員賞与引当金	8,885	10,704
その他	136,876	176,874
流動負債合計	1,243,385	1,091,312
固定負債		
長期借入金	43,193	38,012
繰延税金負債	239,140	404,740
資産除去債務	76,274	76,274
その他	19,287	19,100
固定負債合計	377,895	538,127
負債合計	1,621,281	1,629,440
純資産の部		
株主資本		
資本金	562,520	562,520
資本剰余金	206,412	206,412
利益剰余金	3,676,265	3,637,846
自己株式	△579,839	△579,839
株主資本合計	3,865,359	3,826,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	492,347	897,227
為替換算調整勘定	△9,215	△14,651
その他の包括利益累計額合計	483,132	882,575
新株予約権	6,946	6,946
非支配株主持分	13,672	14,901
純資産合計	4,369,110	4,731,363
負債純資産合計	5,990,391	6,360,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	1,885,347	2,011,731
売上原価	1,399,778	1,391,360
売上総利益	485,568	620,370
販売費及び一般管理費	316,506	359,675
営業利益	169,062	260,695
営業外収益		
受取利息	—	2
有価証券利息	157	157
受取配当金	9,200	8,480
助成金収入	—	2,255
為替差益	—	3,099
その他	1,020	2,717
営業外収益合計	10,378	16,712
営業外費用		
支払利息	233	160
為替差損	389	—
営業外費用合計	623	160
経常利益	178,816	277,247
特別損失		
保険解約損	—	115
特別損失合計	—	115
税金等調整前四半期純利益	178,816	277,131
法人税、住民税及び事業税	50,156	79,523
法人税等調整額	15,426	△2,052
法人税等合計	65,583	77,470
四半期純利益	113,233	199,660
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△118	1,442
親会社株主に帰属する四半期純利益	113,351	198,218

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	113,233	199,660
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△474,696	404,879
為替換算調整勘定	△1,681	△5,649
その他の包括利益合計	△476,377	399,230
四半期包括利益	△363,143	598,890
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△363,048	597,662
非支配株主に係る四半期包括利益	△94	1,228

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期を含む仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

連結子会社の吸収合併

当社は、2020年7月10日開催の取締役会において、2020年10月1日を効力発生日として、当社を存続会社、当社の100%子会社である株式会社アックを消滅会社とする吸収合併を行なうことを決議し、同日付で合併契約を締結いたしました。

(1) 取引の概要

① 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合当事企業の名称 株式会社アック

事業の内容 コンピュータソフトウェアの設計、開発、保守 (Salesforceを軸としたクラウドソリューションの提供、ERPを利用した基幹業務システムの開発・導入)

② 企業結合日(効力発生日)

2020年10月1日

③ 企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、株式会社アックを消滅会社とする吸収合併

④ 結合後企業の名称

株式会社テクノスジャパン

⑤ その他取引の概要に関する事項

株式会社アックはCRMのグローバルスタンダードである米国セールスフォース・ドットコム社のクラウド関連サービスとERP関連サービスを軸にビジネスを展開しており、2020年1月に同社の全株式を取得し子会社化いたしました。この度、CRMビジネスの強化をより迅速に推進することを目的として、同社を吸収合併するものであります。

(2) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定であります。

なお、当該吸収合併は、連結財務諸表上、内部取引として相殺消去されるため、損益に与える影響は発生しない見込みです。